

# 公安委員会定例会議会議録

## 第1 開催日時

令和2年7月15日（水） 13時00分 ～ 15時35分

## 第2 出席者

野呂委員、横町委員

本部長、警務部長、生活安全部長、刑事部長、交通部長、警備部長、情報通信部長、首席監察官、総務室長、警察学校長

## 第3 議事の概要

### 1 議題事項

なし

### 2 報告事項

#### (1) 県議会の開催状況について

警務部長から、「第302回定例会一般質問では、青森県警察次世代育成・女性活躍推進計画、子供の前兆事案に対する対応、新型コロナウイルス感染症対策について質疑があり本部長が答弁した。また、定例会中の文教公安委員会では、特殊詐欺対策、交通安全対策、警察犬の現状と課題について質疑があり、担当部長が答弁した」旨の報告があった。

#### (2) 「青森県警察女性職員活躍推進計画」に基づく取組の実施状況等について

警務部長から、「計画に掲げる数値目標8項目中、女性警察職員の採用比率等5項目が目標を達成し、特に、男性職員の育児休業取得率が大きく上昇した。主な取組としては、採用パンフレット、ホームページ等において女性警察官の活躍状況を紹介したほか、オープンキャンパスでの女性警察官のフリートークを開催するなど女性警察官による採用活動等を行ってきた」旨の報告があった。

委員から、「5項目が目標達成という結果であり、今後も女性職員が活躍できるよう取組を推進していただきたい」旨の発言があった。

#### (3) 犯罪被害者等給付金支給裁定申請の受付について

警務部長から、「犯罪被害者等給付金支給裁定申請を受付した」旨の報告があった。

#### (4) 令和2年上半期における人身安全関連事案の概況について

生活安全部長から、「本年上半期のストーカー事案は総数108件で前年同期比プラス8件、検挙は13件でプラス2件、DV事案は総数215件でマイナス6件、検挙は25件でマイナス5件、男女間トラブルは総数415件でプラス47件、検挙は19件でプラス10件、児童虐待は227件でプラス51件、通告は344人でプラス86人、行方不明事案は総数271件でマイナス22件、前兆事案は総数228件でマイナス75件であった」旨の報告があった。

委員から、「全国的にもストーカーによる凶悪事件が発生していることから、しっかりと対応をお願いしたい」旨の発言があった。

(5) 人身安全対策支援隊の活動状況について

生活安全部長から、「本年4月1日に発足した、人身安全対策支援隊の6月30日までの活動状況について、支援回数は延べ157回で、支援事案数及び人員はストーカー、DV事案等40件、延べ477人であった。また、好事例として、コンビニトイレで発生した建造物侵入事件等の検挙があった」旨の報告があった。

(6) 令和2年上半期の交通事故発生状況と過去5年間の下半期の特徴について

交通部長から、「本年上半期の交通事故発生状況は、発生件数が前年同期比マイナス187件、負傷者数がマイナス214人、死者数がマイナス10人と大きく減少した一方、高齢者の負傷者数、飲酒運転による負傷者数等は若干増加した。死亡事故の特徴としては、車両単独による死者が全死者の72.7%を占める等が挙げられる。また、過去5年間の下半期の死亡・重傷者の特徴は、7月以降月を追うごとに夜間の交通事故が増える傾向にあるほか、状態別では歩行者が最も多いことなどが挙げられ、薄暮・夜間に外出する際の明るい服装・反射材着用の広報活動による歩行者対策等を推進する」旨の報告があった。

委員から、「冬にかけて暗くなるのが早くなり、見えにくくなるので、高齢者・歩行者対策を強化していただきたい」旨の発言があった。

《決裁等》

- 人事案件の報告について
- 公安委員会に対する行政文書開示請求に係る行政文書開示等決定について
- 審査請求に係る諮問の取下げについて
- ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく禁止命令等の実施報告について
- 運転免許の行政処分に係る意見の聴取結果等について

以 上